

Disney Classics



© THE WALT DISNEY COMPANY



“空気より軽く、弾力のある黒い物質”
それが“フラバア”

うっかり博士の大発明 **フラバア**

フレッド・マクマレイ/ナンシー・オルソン
監督/ロバート・スティーヴンソン
白黒/1961年度製作

12/26(土) ▶ 1/8(金)

コルベットも、ポルシェも、フェラーリも
ハービーにはかなわない!

ラブ・バック

ディーン・ジョーンズ/ミッシェル・リー
監督/ロバート・スティーヴンソン
カラー/1968年度製作

1/9(土) ▶ 1/22(金)

アメリカ合衆国の地図上で
ちょうどまん中にある町の名は?

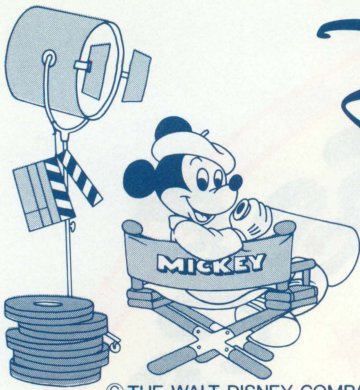
テニス靴をコンピューター はいた

カート・ラッセル/シーザー・ロメロ
監督/ロバート・バトラー
カラー/1969年度製作

1/23(土) ▶ 2/5(金)

新宿東映ホール1

伊勢丹ナナメ前 Phone.351-3022



© THE WALT DISNEY COMPANY

Disney Classics

エロ・グロ・ナンセンス・ハラワタグチャグチャ・ソンビは踊る……
究極の怪楽を味わい過ぎて、ゲップ気味の映画ファンのために
清潔な刺激をプレゼント。

どれをとっても宇宙はじまって以来の爆笑と興奮、
ファンタスティックで夢いっぱい傑作です。
ウォルト・ディズニープロ製作、"ある日突然ノン!?ナニ!?コレ!?"の、
ハプニングシリーズを三本まとめて一挙に公開。
奇想天外な発想は時代を超え、国を超え、今再び甦ったのです。

襟川 クロ

(映画・音楽パーソナリティ)

☆ うっかり博士の大発明 フラバァ ☆

"メリー・ポピンズ"でアカデミー賞を獲得したディズニープロの特撮チーム、そしてロバート・ステューヴンソン監督による、痛快を絵に描いたような気持ち良い"フラバァ"。

ジェット戦闘機と共に空を乱舞するオンボロT型フォード、相手チームの頭上を軽々とジャンプして暴れ回る珍プレー続出のバスケット大試合etcと、突然観ると息切れしそう。心と体をしばり、よくほぐして後、御観賞の程を。

ネッド・ブレイナード教授は、熱中すると他のことはすっかり忘れてしまう通称『うっかり博士』。過去自分の結婚式を2度も忘れてしまった前科がある。三回目の式の当日、実験中突然薬品が爆発し、ネッドは気絶。そして愛犬チャーリーに顔をなめられ正気にかえると……とんでもない事が目の前で起こっている。実験用の缶がプカプカ空中を泳いでいるでは、こうして偶然出来上がった『空気より軽く、弾力のある物質』にフラバァと名付け、この日以来、めまぐるしいハプニングの起こる事起こる事。結婚式は又もやパスしてしまったもの、ネッドとフラバァの活躍ぶり(?)は、陸海空三軍の長官が知るまでになるのだが……。

E・TではBMX(自転車)が、もっと昔にはT型フォードが、空を跳んだ!これ、元祖!!

☆ ラブ・バッグ ☆

車が"意志"を持つ恐ろしさを描いたのがジョン・カーペンターの"クリスティーン"。こちら、同じ"意志"でもおかしな可愛らしさを持つ車、フォルクスワーゲンの"ハービー"君のファンタジック・コメディ。愛する主人のために、コルベットやボルシェ、フェラーリナンゾなんのその。スイスイ追い抜いてついに優勝という、カーキチ必死のスリルとスピード。プラス、コメディだから川を越える、水上滑走、横すべり、縦すべり、絶壁急降下、更に片車輪疾走という007も驚く活躍に大拍手。"フラバァ"と同じ特撮スタッフながら、レーサー歴35年のエキスパート、ケリー・ロフティン他、レーサー界の大物40人を動員し、総てトリックなしの実写で勝負。ある時は240キロでとばす車の前後にミッシェル・カメラを固定し、決死の撮影を敢行。勿論ジム(ディーン・ジョーンズ)の代わりにスタントしたのはケリー・ロフティン。

落ち目のレーサー・ジムは、ある日生きもの同様の感情を持つ、おかしな車(ハービー)を手に入れた。おかげで、連戦連勝。が、あくまでこの強さは、自分の腕だと自負している。その上真紅なフェラーリを買って帰り、「こっちがいい」だって。怒ったハービー、その仕返しは?

☆ テニス靴をはいたコンピューター ☆

貧乏大学きっての落ちこぼれながら愛校心は人一倍というデクスターは、町の実業家を口説いて学校に寄付させたコンピューターをうっかりショートさせたはずみに、強烈なショックを受け、突然コンピューターの記憶が装置もともデクスターの頭の中に引越すというハプニングに遭遇。その時以来、抜群の能力を持つコンピューター人間になってしまった。部厚い試験問題もあれよあれよという間に解答を出し、しかも完全無欠の満点。百科辞典も見る見るうちに記憶してしまう。彼の名はアメリカ中にとどろき、その能力は無限に利用されて、たちまちヒーローになったのはいいけれど……。

"超能力学園2"の基本となったストーリーの面白さ。若さと笑いの渦でお腹はよじれシワは増えと、言いたくなるけれど女性の敵。当時としては珍しいエレクトリック・ジャズロックが次々と流れてくるのも聴きどころ。

人間コンピューターのデクスター役は当時、まだ18才のニキビチラホラ太目のカート・ラッセル。9才で映画デビューし、10年間ディズニ映画で過ごし、今や"遊星からの物体X" "ゴースト・ハンターズ"とジョン・カーペンターのお気に入りスター。彼にとって、父親(ピング・ハッセル)と初共演という記念すべき映画。ただし父親は誘拐犯(ギャング)役。



● 前売券発売中!! 一般特別鑑賞券1,200円/子供特別鑑賞券800円/特別ペア鑑賞券2,200円
(当日料金/大人1,500円・大高生1,300円・中学生1,200円・小学生1,000円・幼児800円)

うっかり博士の大発明 フラバァ	12/26(土) ▶ 1/8(金)	10:30	12:25	2:20	4:15	6:10
ラブ・バッグ	1/9(土) ▶ 1/22(金)	10:40	12:40	2:40	4:40	6:40
テニス靴をはいた コンピューター	1/23(土) ▶ 2/5(金)	10:00	11:40	1:25	3:10	4:55

新宿東映ホール1

伊勢丹ナメ前 Phone. 351-3022